

独教調第38号

令和2年4月28日

各都道府県知事 殿

独立行政法人教職員支援機構

理事長 高岡 信也



(印影印刷)

「第4回NITS大賞」について（依頼）

教職員支援機構では、学校をとりまく課題の解決に向けて、チーム学校で取り組んだ実践例を広く募集し、表彰・公開することにより、優れた実践例を普及していくことを目的とし、標記表彰事業を別紙要項のとおり実施します。

全国の学校や教職員に共通する課題は多く、それぞれの現場で取り組むだけでなく、互いにノウハウや経験を共有することによって、新たな展開が期待されます。

貴職におかれましては、貴管下の私立学校に広く周知くださるようお願いいたします。

なお、「第3回NITS大賞」からの変更点について、別紙に記載していますので、併せて御確認ください。

また、提出様式等の電子データについては、機構ウェブサイトに掲載していますので、御活用ください。[https://www.nits.go.jp/education/grand\\_prize/outline/004.html](https://www.nits.go.jp/education/grand_prize/outline/004.html)



問合せ先

独立行政法人教職員支援機構

次世代教育推進センター 調査企画課

研究支援・広報室（長谷川・対馬）

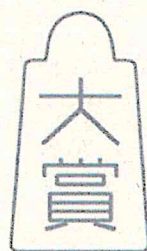
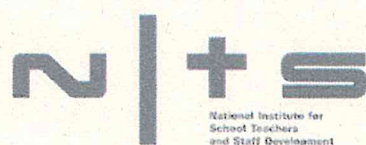
〒101-0047

千代田区内神田 1-2-10 羽衣ビル 5 階

TEL:03-6811-0756, 0755 FAX:03-6811-0751

E-mail:award@ml.nits.go.jp

# 「第4回 <sup>ニ</sup>N<sup>ツ</sup>I<sup>ツ</sup>T S大賞」事業要項



令和2年3月  
独立行政法人教職員支援機構

## 1 事業の目的

「NITS大賞」は、独立行政法人教職員支援機構（NITS・ニッツ）が、学校をとりまく課題の解決に向けてチーム学校で実践した取り組みを広く募集し、表彰・公開することにより、教育の現場に優れた取り組みを普及していく事業です。

全国の学校や教職員に共通する課題は多く、それぞれの現場で取り組むだけでなく、互いにノウハウや経験を共有することによって、新たな展開が期待されます。

「NITS大賞」では、優れた実践活動を表彰するとともに、事例集を作成し、全国の学校現場にフィードバックして、効果的な活動の実践をサポートします。

## 2 エントリー要件

学校の課題の解決や教職員の資質能力向上を目指して、学校全体で計画的・組織的に取り組み、学校をとりまく課題を改善した実践活動

## 3 エントリー資格

学校（幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校）

## 4 対象期間

最近1年間（令和元年12月～令和2年11月）に成果が上がった活動（複数年にわたり現在でも継続している活動も含む）

## 5 審査

### （1）審査の観点と審査方法

#### ①審査の観点

審査はいずれも、下記の5つの観点から行います。

1. 課題の重要性 2. 汎用性 3. 先進性 4. 独創性 5. 効果・影響度

#### ②審査方法

<優秀賞・審査委員特別賞>

エントリーシートにて審査を行います。審査委員長のもと、審査団を構成。一堂に会して上記視点から議論形式で審査し、優秀賞10点、審査委員特別賞数点を選出します。

<大賞審査>

令和3年2月2日（火）に、5分のプレゼンテーションをもとに審査を行います。審査委員長のもと、審査団を構成。一堂に会して上記視点から議論形式で審査し、大賞1点を選出します。なお、同日に、大賞発表、表彰式を行います。

### （2）審査委員

後日、機構ウェブサイトにて公開します。

### （3）審査結果の通知方法

機構ウェブサイトに掲載するとともに、優秀賞及び審査委員特別賞受賞者には別途、お知らせします。

## 6 賞

- ・大賞：1点（表彰状、トロフィー、賞金30万円を授与）  
大賞は、優秀賞10点の中から、プレゼンテーションにて、5つの観点から、特に優れた取り組みを1点選出します。
- ・優秀賞：10点（表彰状、賞金3万円を授与）  
優秀賞は、書類審査にて、5つの観点から、優れた取り組みを10点選出します。
- ・審査委員特別賞：数点（表彰状を授与）  
審査委員特別賞は、書類審査にて、5つの観点から、秀逸なアイデアが部分的に含まれているなど、審査委員の中で印象に残った取り組みを選出します。

## 7 表彰の流れ

- エントリーシート提出期間  
〈令和2年9月1日（火）～令和2年11月10日（火）【必着】〉
- 優秀賞・審査委員特別賞選出審査会 〈令和2年12月下旬〉
- 優秀賞・審査委員特別賞受賞者に対する審査結果の連絡  
〈令和2年12月下旬～令和3年1月上旬〉
- 優秀賞・審査委員特別賞受賞者による活動発表（プレゼンテーション）、大賞審査、大賞発表、表彰式 〈令和3年2月2日（火）〉
- 事例集として全エントリーシートを機構ウェブサイトに掲載 〈令和3年3月〉
- 優秀賞・審査委員特別賞受賞者の作品を掲載した事例集（紙媒体）作成のための原稿作成 〈令和3年2月〉
- 優秀賞・審査委員特別賞発表動画を機構ウェブサイトに掲載 〈令和3年2月〉
- 第4回NITS大賞事例集（紙媒体）の配付 〈令和3年3月〉

## 8 エントリー方法と留意点

### （1）エントリーのための必要提出書類と提出方法

エントリーのための必要提出書類と提出方法は以下のとおりです。

#### ①必要提出書類について

番号	書類名	様式	提出部数
i)	連絡先シート (A4サイズ)	様式1をExcel形式、及びPDF形式にて提出	電子媒体各1部
ii)	エントリーシート (A3サイズ)	様式2をWord形式、及びPDF形式にて提出 ※必ずA3用紙1枚（片面）にまとめること	電子媒体各1部

#### ②必要書類提出期間

**令和2年9月1日（火）～令和2年11月10日（火）**

#### ③提出方法と提出先

エントリーシート提出期間内に、下記送信先メールアドレス宛に送信してください。

送信先アドレス：[award<sup>NITS</sup>@ml.nits.go.jp](mailto:award@ml.nits.go.jp)

※送信する際は、件名を『第4回NITS大賞エントリー（学校名）』とし、上

記により作成した文書ファイル（Excel 形式、Word 形式、PDF 形式）を添付してください。

※受信後、1 週間以内に受信確認メールを送ります。受信メールが届かない場合は、必ずご連絡ください。

※エントリーシート<sup>※</sup>の返却はいたしません。

※エントリーシートの著作権は、当機構に帰属します。

## （2）エントリーにあたっての留意事項

①本事業は、好例の共有を目的としており、表彰式終了後、すべての応募作品を機構ウェブサイト<sup>※</sup>に事例集として掲載しますので、エントリーシートの公開をご承諾の上でご応募ください。

※参考：第3回 NITS 大賞 全エントリーシート：

[https://www.nits.go.jp/education/grand\\_prize/report/003.html](https://www.nits.go.jp/education/grand_prize/report/003.html)

②優秀賞選出審査会で優秀賞・審査委員特別賞に選出された場合、令和3年2月2日（火）に東京都丸の内<sup>※</sup>の会場で発表（プレゼンテーション）を行っていただきます。当日、同会場にて発表（プレゼンテーション）が可能であることを前提に、エントリーしてください。なお、発表者1名の旅費は機構にて負担します。

また、令和3年2月2日（火）の受賞者による発表（プレゼンテーション）の様子を撮影し、後日機構ウェブサイトにて公開しますので、発表（プレゼンテーション）映像公開が可能であることをご承諾の上でご応募ください。

※参考：第3回 NITS 大賞 事例集、及び受賞者による発表（プレゼンテーション）映像

[https://www.nits.go.jp/education/grand\\_prize/outline/003.html#movie](https://www.nits.go.jp/education/grand_prize/outline/003.html#movie)

③提出されたエントリーシートについて、形式的に不備がある場合、受理しない場合があります。なお、提出されたエントリーシートは返却しません。

## 9 優秀賞・審査委員特別賞受賞者による発表、大賞審査、大賞発表、表彰式

下記にて、優秀賞・審査委員特別賞受賞者による発表（プレゼンテーション）、大賞審査、大賞発表、表彰式を行います。

・日時：令和3年2月2日（火）13時30分～

・場所：フクラシア丸の内オアゾ（東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング 16階）

※参考：第2回 NITS 大賞 表彰式ダイジェスト映像

<https://youtu.be/nQeOV8mADTA>

## お問い合わせ先

独立行政法人教職員支援機構 次世代教育推進センター調査企画課

電話：03-6811-0755・0756

メール：award@ml.nits.go.jp

## 第4回 NITS大賞 連絡先シート

受理No.	※事務局記入欄
受付日	※事務局記入欄

応募内容		
【エントリー学校名】	〇〇都道府県 〇〇立●●学校	
【活動名】	主タイトル（12文字以内）	
	副タイトル（16文字以内）	
	※どのような課題をどのような手法で解決したのか、わかりやすく伝える活動名を記入してください。	
【活動期間】	年 月                      ～                      年 月 ※エントリー後も継続する場合は、活動期間の終了に「継続」と記入してください。 ※当機構主催の研修を受講した期間ではなく、取組を実践した期間を記入してください。	

連絡先			
【担当者の職名】			
【担当者の氏名】			
【学校所在地】	〒		
【電話番号】		【E-mail】	

※本事業は、好例の共有を目的としており、表彰式終了後、すべての応募作品を機構ウェブサイトにて事例集として掲載しますので、エントリーシートの公開をご承諾の上でご応募ください。

※優秀賞選出審査会で優秀賞・審査委員特別賞に選出された場合、令和3年2月2日（火）に東京都丸の内での会場で発表（プレゼンテーション）を行っていただきます。

当日、同会場にて発表（プレゼンテーション）が可能であることを前提に、エントリーしてください。

※文字の大きさは Meiryu UI / 12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) などと文中に記載し、右ページに (写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。  
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5MB 以下としてください。

エントリー学校名：	
活動名：※どのような課題をどのような手法で解決したのか、わかりやすく伝える活動名を記入してください。	
主タイトル (12 文字以内)	
副タイトル (16 文字以内)	
解決すべき課題：※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。	
目標・方針：※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。	
活動内容：※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください。	
活動の成果：※課題設定に対して、どんな影響、変化あったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。	
アピールポイント (アイデアや工夫)：※3〜5 つ程度、箇条書きしてください。	

<写真、図表添付欄>

例：写真 1

写真 2

写真 1

写真 2

グラフ 3

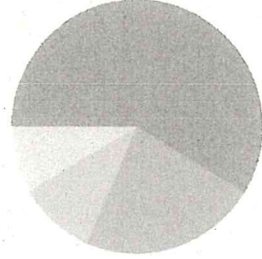
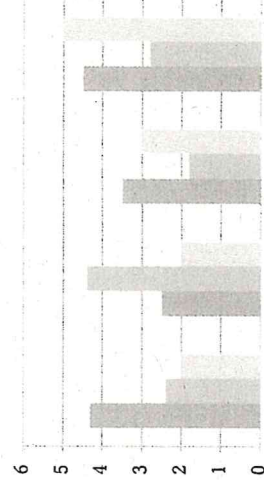


図 1

## 「第4回 NITS大賞」事業要項の主な変更点等について

「第4回 NITS大賞」事業要項については、第3回からいくつか内容変更をしております。以下ご留意いただき、多くのご応募をお待ちしております。

### 1 事業要項の変更について

#### ① エントリー要件

第4回から、個人の実践活動の募集は取りやめます。昨今の「チーム学校」を具現化し、学校全体で計画的・組織的に取り組んだ実践活動を募集します。

第3回 NITS大賞	第4回 NITS大賞
個人及び学校が、学校をとりまく課題の解決に向けて実践した活動	学校の課題の解決や教職員の資質能力向上を目指して、 <u>学校全体で計画的・組織的に取り組み</u> 、学校をとりまく課題を改善した実践活動

#### ② エントリー資格

①の要件の変更に伴い、エントリー資格者は学校のみとなります。個人名ではなく、必ず学校名でエントリーしてください。

(※当機構が主催する研修の修了者も学校名でエントリーすることができます。ぜひ積極にご応募ください。)

第3回 NITS大賞	第4回 NITS大賞
<u>個人または学校</u> （幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校）ただし、個人は当機構が主催する研修の修了者に限る。	<u>学校</u> （幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校）

#### ③ 応募部門の廃止

第4回から、応募部門の設定はありません。喫緊の教育課題（健康教育、外国人児童生徒、学校安全等）への対応等、実践活動内容が幅広くになりました。

第3回 NITS大賞	第4回 NITS大賞
学校組織マネジメントの絶えざる改善を前提として、以下 <u>4つの分野の実践活動を行うこと</u> （カリキュラム・マネジメント実践部門、働き方改革実践部門、地域とともにある学校実践部門、校内研修プログラム開発・実践部門）	<u>削除</u>

### 2 エントリーシート記載の留意事項【重要】

応募されたエントリーシートは、全て機構ウェブサイトに掲載(令和3年3月)いたします。本事業は著作権法第35条に示される「学校その他の教育機関」における授業の過程には当たりませんので、著作権者の許諾なく著作物を複製できません。エントリーシートならびに発表（プレゼンテーション）資料等、本事業にかかる制作物については、他者の著作権を侵害しないよう「いらすとや（<https://www.irasutoya.com/>）」などの規約で利用を許可しているものを使用してください。写真掲載の場合には、児童生徒を特定できる形になっていないものを使用する等、肖像権には十分ご留意ください。